

沿革

大正 2年(1913)	鶴田又六、佐賀県神埼郡千歳村より移住、福岡県朝倉市甘木にて創業。大八車の製作を行う。 <div></div>
昭和19年(1944)	鶴田種夫、本土南方沖崎戸丸にて戦没。
昭和23年(1948)	有限会社鶴田車両製作所設立
昭和43年(1968)	鶴田恭祐 社長就任
昭和45年(1970)	朝倉市馬田321番に工場設立 <div></div>
昭和47年(1972)	鶴田工業有限会社に商号変更
昭和49年(1974)	建設業福岡県知事許可受く
昭和56年(1981)	鋼構造物製作工場認定Rグレード取得
昭和59年(1984)	鶴田隆康 社長就任
昭和59年(1984)	鋼構造物製作工場認定Mグレード取得
昭和62年(1987)	鉄骨CADシステム導入
平成 4年(1992)	株式会社鶴田工業に改組、資本金1,000万円とす
平成 5年(1993)	朝倉市下浦2104番1に工場、社屋建設、移転
平成 6年(1994)	資本金 1,500万円とす
平成 8年(1996)	資本金 2,100万円とす
平成10年(1998)	本社工場 増築
平成11年(1999)	柱大組溶接ロボット導入
平成12年(2000)	鋼構造物製作工場認定Hグレード取得
平成21年(2009)	朝倉市馬田に倉庫新設
平成23年(2011)	鶴田陽一 社長就任
平成28年(2017)	太陽光発電事業開始



交通アクセス



有資格者

一級建築士	1名
二級建築士	1名
鉄骨製作管理技術者一級	8名
溶接管理技術者二級	6名
非破壊検査技術者 UT-2	3名
非破壊検査技術者 UT-1	1名
非破壊検査技術者 PT-1	1名
建築鉄骨製品検査技術者	6名
建築鉄骨超音波検査技術者	3名
建築高力ボルト接合管理技術者	1名
AW検定工場溶接資格者	6名
AW検定ロボット溶接オペレーター	6名
鉄骨工事管理責任者	3名

会社概要のPDFはこちら